

市民意見公募(パブリックコメント)結果

取手市地域公共交通計画(素案)

☎ 都市計画課 ☎ 内線3113

取手市の持続可能な公共交通網の構築に向けた、基本的な方向性を定めるための「取手市地域公共交通計画」の素案に対して、市民のみなさんから意見を募集し、13人から56件の意見がありました。

◎寄せられた意見とそれに対する市の考え方は、以下の場所でご覧になれます。

◆公表場所 都市計画課、市民協働課、藤代総合窓口課、取手支所、取手駅前窓口、取手図書館、常陽建設ふじしろ図書館、各公民館、市ホームページ

市ホームページ



◆公表期間 4月30日(木)まで

取手市立地適正化計画(改定素案)

☎ 都市計画課 ☎ 内線3111

立地適正化計画の策定から5年が経過したことから、誘導施策と目標指標の評価・検証を行うとともに、防災指針を追加する改定素案に対して、市民のみなさんから意見を募集し、2人から14件の意見がありました。

◎寄せられた意見とそれに対する市の考え方は、以下の場所でご覧になれます。

◆公表場所 都市計画課、市民協働課、藤代総合窓口課、取手支所、取手駅前窓口、取手図書館、常陽建設ふじしろ図書館、各公民館、市ホームページ

市ホームページ



◆公表期間 4月30日(木)まで

取手市地球温暖化防止実行計画(区域施策編)(改定素案)

☎ 環境対策課環境政策室 ☎ 内線1412

市域の温室効果ガスの排出削減対策及び気候変動への適応策を計画的に推進することを目的として策定した「取手市地球温暖化防止実行計画(区域施策編)」の改定案に対して、市民のみなさんから意見を募集し、2人から9件32項目の意見がありました。

◎寄せられた意見とそれに対する市の考え方は、以下の場所でご覧になれます。

◆公表場所 環境対策課、藤代総合窓口課、取手支所、取手駅前窓口、取手図書館、常陽建設ふじしろ図書館、各公民館、市ホームページ

市ホームページ



◆公表期間 4月30日(木)まで

取手市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画(改定案)

☎ 環境対策課 ☎ 内線1418

市内から排出されるごみの処理についての基本的な方針と排出量の目標を定めるために策定した「取手市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画」の改定案に対して、市民のみなさんから意見を募集し、3人から8件8項目の意見がありました。

◎寄せられた意見とそれに対する市の考え方は、以下の場所でご覧になれます。

◆公表場所 環境対策課、藤代総合窓口課、取手支所、取手駅前窓口、取手図書館、常陽建設ふじしろ図書館、各公民館、市ホームページ

市ホームページ



◆公表期間 4月30日(木)まで

帯状疱疹予防接種費用の一部助成

☎ 保健センター ☎ 85-6900

帯状疱疹とは、過去にかかった水痘ウイルスが再活性化することで発症する病気です。助成要件に該当する方は、2種類のワクチンのうち、いずれかの予防接種費用を一部助成します。助成を希望する方は、接種券と予診票の発行申請をしてください。

※いずれかのワクチンで助成を受けて接種済みの方、全額自費で接種済みの方は助成対象外



助成要件

接種日時時点で取手市に住民票があり、過去に帯状疱疹の予防目的で水痘または帯状疱疹ワクチンを一度も接種していない方で、以下のいずれかに該当する方

◆定期接種の対象者(市内委託医療機関・茨城県内広域医療機関で接種可)

▶令和9年3月31日時点で、65歳・70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳・100歳の方

▶満60～64歳で、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)により免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方(障害者手帳1級程度)

◆任意接種の対象者(市内委託医療機関で接種可)

▶9年3月31日時点で66歳以上の方で、定期接種に該当しない方

▶満50～59歳で、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)により免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある方(障害者手帳1級程度)

助成期間 9年3月31日まで

助成額・回数 以下の2種類のワクチンのうち、いずれかの予防接種費用を一部助成します。※生活保護受給者は全額助成

▶生ワクチン(水痘ワクチン) …4,000円(1回のみ助成)

▶組み換えワクチン(シングリックス) …1万円(2回まで助成)

※組み換えワクチンは2回接種です。1回目から2カ月以上空けて2回目を接種してください。

自己負担額 医療機関が定めた金額から助成額を差し引いた金額

■助成を受けるには事前に接種券と予診票を取り寄せる必要があります

接種を希望する方や以下のいずれかに該当する方は、接種券と予診票の発行申請をしてください。

▶8年3月31日で有効期限が切れた接種券を持っている

▶7年度に組み換えワクチンを1回のみ接種した方で、2回目の接種券と予診票を持っていない

◆申込方法

①保健センター窓口②電話③メールフォーム(市ホームページ内)

※①は即日発行、②・③は後日郵送(10日程度かかります)

市ホームページ



子宮頸がん検診を受診しましょう

☎ 保健センター ☎ 85-6900

子宮頸がんは20歳代から50歳代の女性に多いがんです。早期に発見すればほぼ治療するがんですので、積極的に受診しましょう。市内医療機関検診を希望する場合は、医療機関に直接申し込んでください。

※市外医療機関検診の申し込みは5月から開始予定です。

◆対象の市内医療機関 ※受診券は必要ありません

▶秋田医院 ☎83-0341)

▶かんの産婦人科クリニック ☎83-0321)

▶染川ウィメンズクリニック ☎79-4250)

▶JAとりで総合医療センター ☎74-5551)

子宮頸がん医療機関検診の詳細はこちら



対象となる女性 (年齢は令和9年3月31日時点)	自己負担金	
	国保・後期	国保・後期以外
20歳以上	500円	2,200円
21歳(無料クーポン券対象者)	無料	



▶生活保護受給者は、「生活保護受給証明書」の提示で無料です。▶無料クーポン券対象者には5月中旬にクーポン券を送付予定です。▶年度内(4月1日～9年3月31日)に1回のみ受診できます。受診日時点で市内に住民票がない方や、重複受診した場合は、検診料金(自己負担金を除く)を返金する必要があります。▶妊娠中やその可能性がある方、現在子宮疾患で治療中または経過観察の方は、子宮頸がん検診を受診できません。

注意事項